



## 講座カリキュラム

各回：17:00～19:00 早稲田大学（早稲田キャンパス）121号館 地下1階会議室

講師講義

グループワーク

### 第1回

2024年10月1日（火）

#### DX概論、DX3類型 ゴール指向

##### 講義内容

- DXの定義、背景、アカデミアでの研究、事例を紹介
- 自社内DX事例の発表とディスカッション

##### キーワード/マテリアル

DX概論1

DX3類型/関連事例

### 第2回

2024年10月16日（水）

#### 内部チェーン最適型 DX

##### 講義内容

- GQM+Strategiesを基にしたゴール指向の紹介とワーク実施
- 会社の事業を構成する主要なチェーンを確認。VRIO分析でDX化すべきプロセスの定義をする

##### キーワード/マテリアル

バリューチェーン分析

VRIOフレームワーク

ゴール指向 GQM+Strategies

### 第3回

2024年10月29日（火）

#### バリューチェーン 最適型DX

##### 講義内容

- エコシステムを意識したDX検討を行う  
購買・加工・販売一連の流れをつなげることが競争力強化に繋がることを理解する
- ステークホルダーを正しく捉え、CVCAによるハイレベルビジネスケースの作成を行う

##### キーワード/マテリアル

エコシステム

バックキャストでの目標設定

CVCA

システム思考

### 第4回

2024年11月14日（木）

#### 新事業価値創出型 DX

##### 講義内容

- 顧客価値をコンサンプションチェーンに当てはめて分析することでコンセプトの具体化を行う
- 顧客の解像度を高め、顧客が必要とする価値をバリュープロポジションキャンバスで分析する

##### キーワード/マテリアル

新規事業開発選考研究

Value Proposition Canvas

コンサンプションチェーン分析

### 第5回

2024年12月 ※調整中

#### データ駆動型経営の 深化

##### 講義内容

- MLS exploitation processを理解し、自社の分析をすることで次のステップを明確にする
- Digital Roadmappingで実際行うことを時系列に整理をする

##### キーワード/マテリアル

MLS exploitation process

Digital roadmapping

### 第6回

2025年1月14日（火）

#### グループワーク発表 講評

##### 講義内容

- 発表テーマ「自社におけるDX計画の発表」
- 各グループ10分程度の発表を行い、他の参加者との質疑応答を行う
- 講評者：TBD